

四、事業主団体関係 東京鉄工機械同業組合  
労働者側

○ 労務参加者数 二十名(本工)

○ 労務組合関係

五、争議発生原因

樽元會社ニアリテハ本月十三日硫酸場職工ニ名ニ對シ他ノ職  
場ニ比シ作業衣等ノ破損甚タシキ為一割ノ賃上ヲシタル也他  
ノ職場ノ職工ニ十名ハ我々ニモ公平ニ之ト同率ナル賃銀一割  
ノ値上ヲサレ度ト嘆願シタルニ依ル

六、経過

○ 四月十六日古参職工荒島堀内等ハ硫酸場職工ト同様賃銀一  
割ノ値上ヲ實現セントシ同僚職工十七名ト共ニ田所社長ヲ  
訪問セルモ不在ノ為翌十七日午前八時頃社長宅ニ電話ヲ以  
テ懇願ノ筋アリ會見サレ度ト交渉ノ結果市電動坂停留場際

其會堂ニ於テ田所社長ト會見シ  
堀内ヨリ賃銀一割値上ヲテ口頭ニテ嘆願セルモ

田所社長ヨリ

○ 団体行動ヲ以テスル行動ヲ採ルハ頗ル遺憾ナリトシ拒絶  
シタル為該職工等ハ本日ハ欠勤スルト告ケ罷業ニ入りタリ  
○ 同日社長ト會見後西新井橋下草原ニ於テ對策ヲ協議シタル  
ニ良策無ク散リ翌十八日申合セニ後モ同社取締役伊藤惣十  
郎ヨリ日本橋區本所四ノ一〇番地私宅ヲ訪問シ斡旋方ヲ依頼  
シ午後七時半頃回家ヲ辭去セリ

○ 十九日午前十一時尾久所十丁目渡辺方ニ集合場首協議中ニ  
所蒙度久着ニ於テ得知シ本署ニ招致スルト共ニ  
會社側ニ對シ時局柄自備解決ヲ懇愿シタル為一時ハ首謀者  
ノ解雇ハ強硬態度ヲ持シタルモ之ヲ了スレ同日午後ニ本署  
署ニ於テ労資會見